



FIBER 繊維学会誌

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

||| 繊維と工業 ||| Reviews and News

特集〈がんばる若手研究者〉

||| 報文 ||| Original Articles

2015 Vol.71 10



ファッション業界での活躍をめざすなら、
服飾造形学類

和洋女子大学

●人文学群

- 国際学類 英語文化コミュニケーション専修 / 国際社会専修
- 日本文学文化学類 日本文学専修 / 日本語表現専修 / 書道専修 / 文化芸術専修
- 心理学類 心理学専修
- こども発達学類 こども発達学専修

●家政学群

- 服飾造形学類 服飾造形学専修
- 健康栄養学類 健康栄養学専修
- 家政福祉学類 家政福祉学専修

和洋女子大学大学院(男女共修)

●人文科学研究科

- 英語文学専攻
- 日本文学専攻

●総合生活研究科

- 総合生活専攻
- (博士前期・後期課程)

【お問い合わせ先】 TEL: 047-371-1127
広報・入試センター FAX: 047-371-1185



和洋女子大学
和洋女子大学大学院

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
<交通アクセス>京成線 国府台駅より徒歩10分 / 北総線 矢切駅よりバス7分 /
JR線 市川駅よりバス8分 / JR線 松戸駅よりバス20分

• www.wayo.ac.jp •

facebookでも大学の情報を発信しています。http://www.facebook.com/wayo.univ

京都工艺纤维大学



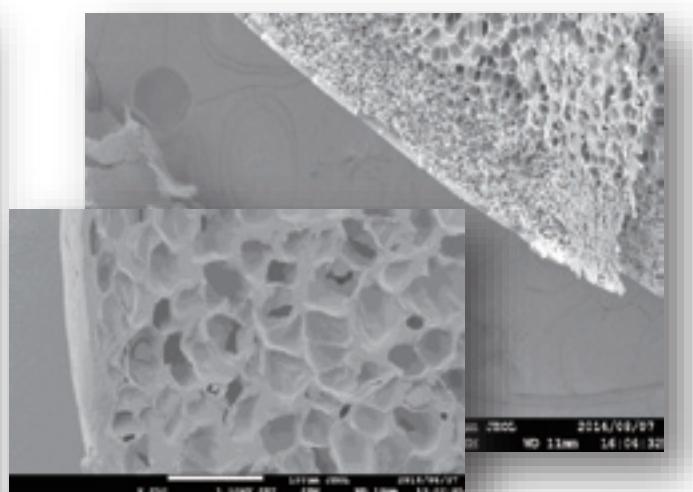
纖維学系 複合機能工学グループ

教授 鋤柄佐千子
准教授 奥林里子

- テキスタイルや不織布の物性評価
- 布の風合いと五感で測れる特性
- 糸と織物、編物の相互関係評価
- 消費者のニーズにあった纖維素材の官能評価法の開発



布の光学特性試験



超臨界発泡高分子断面

- 超臨界二酸化炭素を用いた纖維・高分子材料の染色/仕上・洗浄・発泡
- 電子線照射による纖維・高分子材料の改質
- イオンビームによる有機無機ハイブリッド材料の創製



伝統と革新から、
新しい時代は創られる。

だからこそ、1933年の創業以来積み重ねてきた
私たちの歴史には、かけがえのない価値があるのです。
高分子化学メーカーとして、化成品や樹脂、
繊維などをはじめ幅広い分野で挑戦を続ける
私たちにとって過去は未来への道標。
三菱レイヨンは、これまでも、これからも変わらずに、
人・社会・地球に新しい価値・
KAITEKIを発信していきます。

三菱レイヨン

<http://www.mrc.co.jp/>

伝統を紡ぐ、未来を編む。

羊毛の構造と物性

- 編集：日本羊毛産業協会
- 発行：株式会社 繊維社 企画出版
<https://www.sen-i.co.jp>
- B5判 220ページ 上製本
- 販価：5,800円
(本体5,000円+税400円+送料400円)

多目的にご活用下さい。

- ▶ 天然繊維・合成繊維開発に
- ▶ 染色加工、商品企画開発に
- ▶ 縫製、ファッショニ、流通に
- ▶ 公設試験・各種検査機関に
- ▶ 大学・研究者、化粧品業界に

羊毛の構造と物性

日本羊毛産業協会 編集

繊維社 企画出版

本書の内容

第一部 基礎編

第1章 羊毛と獸毛

- 1.1 人間と羊毛の歴史
- 1.2 羊の仲間たち
元・IWS業務統括部長 大内 輝雄
- 1.3 繊維の鑑別
- 1.4 ウールグリース
日本羊毛産業協会 専務理事
(元・日本毛織(株)東京支社長)
長澤 則夫

【獣毛とその電顕写真】

第2章 羊毛繊維の構造

- 2.1 形態と構造
- 2.2 キューティクル
- 2.3 コルテックス
- 2.4 CMC
- 2.5 微細構造
元・独立行政法人 農林水産消費安全技術センター 坂部 寛

第3章 羊毛の七不思議

- 3.1 水をはじくが水を吸う
- 3.2 よく染まるが、汚れにくい
- 3.3 細胞は死んでいるが、呼吸をする
- 3.4 水を吸うのに、保温性は優れている
- 3.5 燃えにくい
- 3.6 紡ぎやすさとフェルト性
- 3.7 形状記憶性により弾力性に富む
羊毛加工技研事務所 代表
(元・IWS/WNZ開発部長) 梅原 亮

第4章 消費性能(物性評価と利用)

- 4.1 繊度、繊維長
- 4.2 チクチク感
- 4.3 弹力性
元・IWS 柴田 豊
- 4.4 ビリングとネップ
- 4.5 摩耗とテカリ
- 4.6 形態安定性と収縮
元・千葉大学 教授 三ツ井 紀子
- 4.7 セット
- 4.8 ハイグラルエクスパンション(HE)
日本羊毛産業協会 専務理事
(元・日本毛織(株)東京支社長)
長澤 則夫
- 4.9 フェルト性、防縮性
元・日本女子大学 家政学部 教授 島崎 恒蔵
日本羊毛産業協会 専務理事
(元・日本毛織(株)東京支社長)
長澤 則夫
- 4.10 消臭機能
- 4.11 金属吸着
羊毛加工技研事務所 代表
(元・IWS/WNZ開発部長) 梅原 亮
- 4.12 布の風合い
ニッケ(日本毛織(株)研究開発センター 馬場 武一郎

第5章 物性理論

- 5.1 羊毛繊維の力学的性質
カトーテック(株) 技術顧問
(元・金沢大学 教授) 松平 光男
- 5.2 羊毛繊維の化学的性質
KRA羊毛研究所 所長
(元・群馬大学 教授) 新井 幸三

- 5.3 水との関係
兵庫教育大学 教授、副学長 福田 光完
- 5.4 消費性能
和洋女子大学 家政学群
服飾造形学類 助教 長嶋 直子
元・東京家政大学 家政学部長
(大阪府立大学名誉教授) 高岸 徹
- 5.5 热的性質
帽山女学園大学 生活科学部 教授 上甲 恒平
- 5.6 光に対する性質
昭和女子大学 副学長、教授 小原 奈津子

第6章 機器分析

- 6.1 頚微鏡を用いた羊毛繊維の観察
滋賀県東北部工業技術センター
主任技師 岡田 優子
示ユー(株)総合研究所 名和 哲兵
- 6.2 X線回折
花王(株)アケア研究所
上席主任研究員 伊藤 隆司
- 6.3 IR、ラマン分光法
(株)サニープライス 研究開発課
主席研究員 葛原 亜起夫
- 6.4 示差走査熱量分析DSC
帽山女学園大学 生活科学部 教授 上甲 恒平
- 6.5 XPS
地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所 田原 充
- 6.6 MS、TOF-SIMS
花王(株)解析科学研究所
上席主任研究員 岡本 昌幸

第二部 応用編

第1章 ケラチンの分子構造

第2章 羊毛の形態構造

第3章 コルテックスの構造

第4章 細胞膜複合体の構造

第5章 ジスルフィド架橋の構造

第6章 水の吸着位置とその役割

(第1章～第6章) KRA羊毛研究所 所長
(元・群馬大学 教授) 新井 幸三

第7章 羊毛織維

秩序ある不均一細胞組織集合体
帽山女学園大学 生活科学部 教授 上甲 恒平

第8章 羊毛製品の快適性

文化学園大学名誉教授、
同大学院特任教授 田村 照子

第9章 風合いの科学

神戸大学大学院
人間発達環境学研究科 教授 井上 真理

予告 英語版ホームページ 今秋スタート

●お申し込みは—電話／HP／E-mailで

SS 株式会社 繊維社 企画出版

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町1-9-29(東本町ビル5F)

Tel. (06) 6251-3973 Fax. (06) 6263-1899

E-mail : info@sen-i.co.jp <https://www.sen-i.co.jp>

穢 維 學 會 誌

平成 27 年 10 月 第 71 卷 第 10 号 通卷 第 835 号

目次

纖維と工業(Reviews and News)

- 【時評】纖維関連3学会に思うこと 諸岡 晴美 ... P-485

【特集】〈がんばる若手研究者〉

 微小纖維状粘土鉱物/微小粒子状木質資源を用いた機能素材の創製 敷中 一洋 ... P-486

 電界紡糸ナノファイバー単体の力学特性・物質輸送特性 田中 学 ... P-491

 微細界面構造を利用したユニバーサルソルベントゲルの構築 松田 靖弘 ... P-495

【解説】〔技術評論〕セルロース系燃料エタノールの研究開発、問題点と実用化への道筋
..... 瓜生 敏之・吉田 孝・髪谷 要 ... P-499

【連載】〈業界マイスターに学ぶせんいの基礎講座-13〉

 第5編 物性 後藤 淳一・中西 輝薰 ... P-502

【纖維学会創立70周年記念連載】〈技術が支えた日本の纖維産業-生産・販売・商品開発の歩み-25〉

 染色加工業の盛衰(4) 松下 義弘 ... P-514

【海外ニュースレター】 P-526

報文(Original Articles)

- 【一般報文】メチルセルロース水溶液の疊点におよぼすスチレンスルホン酸ナトリウム単量体と
その重合体添加による塩溶と塩析効果 西田 幸次・平林 哲雄・田中健太郎・森田 秀幸・松葉 豪・金谷 利治 ... 297

PLLA コーティングによるパクリタキセル溶出分解吸収性ステントの開発と薬剤溶出挙動の評価
..... 山田 博一・八木 伸一・木下 光彦・松原 千紗
伊垣 敬二・吉田 祐司・山根 秀樹 ... 302

シンジオタクチックポリスチレン繊維のレーザー加熱延伸 姫野 達也・伊香賀敏文・大越 豊・金 慶孝・田島 武治・山口 秀明 ... 310

Journal of the Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 71, No. 10 (October 2015)

Contents

[Reviews and News]

⟨Foreword⟩

Thinking about Three Fiber-Related Societies Harumi MOROOKA ... P-485

⟨Special Issue on Active Young Researchers in Fiber and Textile Fields⟩

Creation of Functional Materials Consisting Nano-Fibrous Clay Mineral / Nano-Particulate Woody Biomass Kazuhiro SHIKINAKA ... P-486

The Intrinsic Mechanical and Material Transport Properties of Electrospun Polymer Nanofibers Manabu TANAKA ... P-491

Formation of “Universal-Solvent Gel” Using a Fine Interfacial Structure Yasuhiro MATSUDA ... P-495

⟨Review⟩

Research and Development for Cellulosic Ethanol—Problems to Be Solved and the Route to Industrialization Toshiyuki URYU, Takashi YOSHIDA, and Kaname KATSURAYA ... P-499

⟨Series on Fiber Basic Course Lectured by Professional Engineers-13⟩

Physical Properties Junichi GOTO and Terushige NAKANISHI ... P-502

⟨Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

– History of the Production, Sales, and Product Development–25⟩

Rise and Fall of Textile Dyeing Processing Industries (4) Yoshihiro MATSUSHITA ... P-514

⟨Foreign News Letter⟩ P-526

[Original Articles]

⟨Transactions⟩

Salting-In and Salting-Out Effects on Cloud Point of Aqueous Methylcellulose by Addition of Monomeric and Polymeric Sodium Styrene Sulfonate Koji NISHIDA, Tetsuo HIRABAYASHI, Kentaro TANAKA, Hideyuki MORITA, Go MATSUBA, and Toshiji KANAYA ... 297

In Vitro Evaluation of Paclitaxel-Eluting fully Bioabsorbable Stents with PLLA Coating Hirokazu YAMADA, Shinichi YAGI, Mitsuhiro KINOSHITA, Chisa MATSUBARA, Keiji IGAKI, Yuji YOSHIDA, and Hideki YAMANE ... 302

Laser-Heated Drawing of Syndiotactic Polystyrene Fiber

..... Tatsuya HIMENO, Toshifumi IKAGA, Yutaka OHKOSHI, Kyoung Hou KIM, Takeharu TAJIMA, and Hideaki YAMAGUCHI ... 310

Sen'i Gakkaishi

(*Journal of the Society of Fiber Science and Technology, Japan*)

Vol.71 No.10

October 2015

CONTENTS OF ORIGINAL ARTICLES EDITION

[Transactions]

Salting-In and Salting-Out Effects on Cloud Point of Aqueous Methylcellulose by Addition of Monomeric and Polymeric Sodium Styrene Sulfonate

..... Koji Nishida, Tetsuo Hirabayashi, Kentaro Tanaka,
..... Hideyuki Morita, Go Matsuba, and Toshiji Kanaya ... 297

In Vitro Evaluation of Paclitaxel-Eluting fully Bioabsorbable Stents with PLLA Coating

..... Hirokazu Yamada, Shinichi Yagi, Mitsuhiro Kinoshita,
..... Chisa Matsubara, Keiji Igaki, Yuji Yoshida, and Hideki Yamane ... 302

Laser-Heated Drawing of Syndiotactic Polystyrene Fiber

..... Tatsuya Himeno, Toshifumi Ikaga, Yutaka Ohkoshi, Kyoung Hou Kim,
..... Takeharu Tajima, and Hideaki Yamaguchi ... 310

Published by

Sen'i Gakkai (The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

3-3-9-208, Kami-osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-0021, Japan

繊維学会誌「報文」活性化と正確な引用文献表記をお願い致します — 繊維学会誌引用の際は “Sen'i Gakkaishi” と表記してください —

繊維学会誌では論文誌としての価値を高めて、より一層会員の皆様、投稿者の皆様に貢献したいと考えております。

これまで以上に積極的な御投稿をお願い申し上げますとともに、本誌を含め各種学術雑誌に研究成果を御発表されます場合には、繊維学会誌の積極的な引用についても併せてお願い申し上げます。

特に引用を頂く際には、誌名の正確な綴りにもご留意いただきますようお願いいたします。現在の繊維学会誌「報文」は、“Sen'i Gakkaishi”(nとiの間はアポストロフィでハイフンではありません)の表記をお使いいただきますようお願いいたします。

投稿時の体裁変更のお知らせ

これまで、投稿していただく際にカメラレディー形式に整えていただくことをお願いして参りましたが、今般印刷システムの見直しにより、カメラレディー形式での投稿は必須ではなくなりました。

テキストデータ、図表データを別々のファイルでご用意いただき、図表の差し込み位置が分かるように本文中に示していただければ、バタ打ちで投稿いただけます。図、写真はjpeg形式で、表はテキスト情報が抽出可能なword等で作成してください。その際本文はA4判に10.5から12ポイントのサイズで、改行幅は1.5程度に設定してください。

また、図表のレイアウトや大きさなど著者の体裁上のご希望を予めお伝えいただけ、ページ数の見積もりも可能なため、これまで同様カメラレディー形式に整えていただいても結構です。カメラレディーひな形はホームページからダウンロードしていただけます。

投稿の際の負担を軽減することで、より迅速快適に研究成果をご発表いただけるようになりました。今後とも繊維学会誌への積極的なご投稿をお待ちしております。

「報 文」編集委員 Sen'i Gakkaishi, Editorial Board

編集委員長	髪 谷 要(和洋女子大学大学院)	編集副委員長	塩 谷 正俊(東京工業大学大学院)
Editor in Chief	Kaname Katsuraya	Vice-Editor	Masatoshi Shioya
編集委員 Associate Editors	上高原 浩(京都大学大学院) Hiroshi Kamitakahara	河 原 豊(群馬大学大学院) Yutaka Kawahara	木 村 邦 生(岡山大学大学院) Kunio Kimura
	久保野 敦史(静岡大学) Atsushi Kubono	澤 渡 千枝(静岡大学) Chie Sawatari	鋤 柄 佐千子(京都工芸繊維大学大学院) Sachiko Sukigara
	高 寺 政 行(信州大学) Masayuki Takatera	武 野 明 義(岐阜大学) Akiyoshi Takeno	趙 顯 或(釜山大学校) Hyun Hok Cho
	登 阪 雅 聰(京都大学) Masatoshi Tosaka	久 田 研 次(福井大学大学院) Kenji Hisada	菅 井 清 美(新潟県立大学) Kiyomi Sugai
	山 根 秀 樹(京都工芸繊維大学大学院) Hideki Yamane	吉 水 広 明(名古屋工業大学大学院) Hiroaki Yoshimizu	

The Society of Fiber Science and Technology, Japan (2014 & 2015)

President T. Kikutani (Tokyo Institute of Technology)

Vice-Presidents T. Kanaya (Kyoto University)

K. Hamada (Shinshu University)

H. Murase (Toyobo Co., Ltd.)

Member-promoting Officer M. Tokita (Tokyo Institute of Technology)

Editor in Chief "Sen'i to Kogyo" A. Tsuchida (Gifu University)

Editor in Chief "Sen'i Gakkaishi" K. Katsuraya (Wayo Women's University)

Treasurers H. Oikawa (Tohoku University)

K. Ogino (Tokyo University of Agriculture & Technology)

K. Inomata (Nagoya Institute of Technology)

K. Hisada (University of Fukui)

H. Urakawa (Kyoto Institute of Technology)

K. Tanaka (Kyushu University)

Planning Officers T. Iwata (The University of Tokyo)

M. Aoyama (Toray Industries, Inc)

K. Katsuraya (Wayo Women's University)

A. Tsuchida (Gifu University)

K. Ogino (Tokyo University of Agriculture & Technology)

会告

Vol. 71, No. 10 (October 2015)

2015

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
27. 10. 14(水) 15(木)	第 27 回高分子基礎物性研究会講座(東京都・東京大学本郷キャンパス)	A15
10. 15(木)	第 218 回ゴム技術シンポジウム - 製品性能からみた加工技術の課題 - (東京都・東京電業会館)	A15
10. 22(木) 23(金)	平成 27 年度秋季研究発表会 (京都市・京都工芸繊維大学)	A3~11
10. 23(金) ~25(日)	第 10 回東京シルク展(東京都・東京農工大学博物館)	A16
10. 29(木)	第 2 回ケラチンフィルム研究会(東京都・産業技術総合研究所 臨海副都心センター)	A15
10. 30(金)	第 219 回ゴム技術シンポジウム ゴム分析の基礎 - 主要分析法をわかりやすく解説 - (東京都・東京電業会館)	A15
10. 31(土)	織(つな)げよう JTCC の和と輪「フェスタ'15 JTCC 近畿」(大阪市・エル・おおさか)	A15
11. 5(木) 6(金)	第 34 回無機高分子研究討論会(東京都・東京理科大学記念講堂 神楽坂キャンパス)	A15
11. 5(木) 6(金)	第 62 回界面科学部会秋季セミナー 化粧品、医薬品、食品製剤の最前線(三浦市・IPC 生産性国際交流センター)	A15
11. 12(木)	第 31 回京都賞記念ワークショップ先端技術部門 - 分子組織化学の創出と新たな展開 - (京都市・国立京都国際会館)	A16
11. 26(木) 27(金)	第 24 回ポリマー材料フォーラム 素材革命 - 分野横断的進化で未来を変える - (東京都・タワーホール船堀)	A15
12. 4(金)	繊維の応用講座『セルロースナノファイバーが拓く新世界』 - 基礎から応用まで - (東京都・日本女子大学 目白キャンパス)	A13
12. 5(土)	第 43 回「感性研究フォーラム」講演会 接客の感性 - ホテル(ホスピタリティ)と旅館(おもてなし) - (西宮市・武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)2 階研究室)	A14
12. 11(金)	繊維学会 第 180 回被服科学研究委員会(東京都・大妻女子大学 千代田校舎)	A14
12. 12(土)	第 29 回東海支部若手繊維研究会(名古屋市・金城学院大学)	A14
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	平成22年6月号
	繊維学会定款(平成24年4月1日改訂)	平成24年3月号
	Individual Membership Application Form	平成24年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(平成24年1月1日改訂)	平成26年1月号
	訂正・変更届用紙	平成26年3月号

「繊維と工業」編集委員

編集委員長 土田 亮(岐阜大学)

編集副委員長 製谷 要(和洋女子大院) 出口 潤子(旭化成せんい株)

編集委員 植野 彰文(KBセーレン株) 大島 直久(東海染工株) 金 翼水(信州大学) 小寺 芳伸(三菱レイヨン株)

澤田 和也(大阪成蹊短期大学) 高崎 緑(京都工芸繊維大院) 田村 篤男(帝人株) 寺本 喜彦(東洋紡株)

西田 幸次(京都大学化学研究所) 西村 高明(王子ホールディングス株) 増田 正人(東レ株) 村上 泰(信州大学)

吉田 耕二(ニチカトレーディング株)

顧問 浦川 宏(京都工芸繊維大院)

平成27年度纖維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
平成 27 年度 秋季研究発表会	平成27年10月22日(木)～10月23日(金)	京都工芸纖維大学(京都市左京区)
平成 27 年度 繊維の応用講座	平成27年12月 4 日(金)	日本女子大学・目白キャンパス (新泉山館大会議室)
2016 学術ミキサー	平成28年 1 月22日(金)	東大セイホクギャラリー
平成 27 年度 繊維技術講座	平成28年 2 月19日(金)	東工大蔵前会館(ロイアルブルーホール)

平成28年度纖維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
平成 28 年度 総会・年次大会	平成28年 6 月 8 日(水)～6 月10日(金)	タワーホール船堀(東京都江戸川区船堀)
第 46 回夏季セミナー	平成28年 7 月19日(火)～21日(木)	福井市
平成 28 年度 秋季研究発表会	平成28年 9 月20日(火)、21日(水)	山形大学工学部(米沢市)

纖維学会誌の刷新について

日頃より纖維学会ならびに纖維学会誌へのご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

6月の通常総会でもご報告の通り纖維学会では創立 70 周年記念事業の一環として学会誌の改革を進めており、2016 年(平成 28 年)1 月号から内容の一層の充実と迅速な公開を目指して下記の通り学会誌が刷新されます。

□ 纖維学会誌「纖維と工業」(Sen'i To Kogyo)

→ 纖維学会誌(Sen'i Gakkaishi) [冊子体]

□ 纖維学会誌「報文」(Sen'i Gakkaishi)

→ Journal of Fiber Science and Technology (JFST) [オンラインジャーナル]

「纖維と工業」は「纖維学会誌」と誌名を変更し「報文」と明確に分離され、一層内容の充実を図りながらこれまで同様冊子体として月刊で発行されます。

一方「報文」は JFST として独立し、これまでの冊子体からオンラインジャーナル誌になり、J-Stage 上に月刊で発行されます。これにより JFST ではフルカラーが標準となり、追加料金無しでカラー原稿を御投稿いただけるようになります。また迅速な査読と公開を推進するために、web 投稿査読システムを導入し皆様の御期待に応えて参ります。

この改革にともない、以下の通りご案内させて頂きます。

- ① 「報文」に既に御投稿いただいております原稿、ならびに今後御投稿いただいた原稿のうち掲載が 2016 年 1 月号以降になる分は JFST への掲載になります。
- ② JFST もこれまで同様、和文、英文のいずれでも御投稿いただけます。
- ③ JFST の全ての論文の Abstract が冊子体の纖維学会誌に掲載され、主として冊子体をご覧になる会員各位にもタイムリーに情報をご提供して参ります。全文はいつでも J-Stage でご覧頂けます。
- ④ web 投稿査読システムへの切換えは 2015 年内に完了することを目標としております。これに伴って原則全ての投稿を web 上で行って頂くことになりますが、インターネット環境等の問題で他の方法をご希望される場合は事前に事務局または編集委員長までご相談ください。

以上を御理解賜り、刷新される学会誌への益々の御支援をよろしくお願ひ申し上げます。引き続き「報文」・「JFST」への会員各位からの積極的な御投稿をお待ち申し上げております。

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、公益法人日本複製権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
(一社)学術著作権協会

TEL : 03-3475-5618、FAX : 03-3475-5619

E-mail : info@jaacc.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone : 1-978-750-8400 FAX : 1-978-646-8600

平成 27 年度纖維学会秋季研究発表会

■ 研究発表会・ポスター発表参加募集および参加要領

主 催：一般社団法人 繊維学会

日 時：平成 27 年 10 月 22 日(木)～23 日(金)

場 所：京都工芸纖維大学

京都市左京区松ヶ崎橋上町 1

京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車、徒歩 8 分

キャンパスへは以下の HP をご覧ください。

受付は西北門近くの 14,15 号館になります。

最寄り駅(松ヶ崎駅)からの詳細地図：

http://www.kit.ac.jp/uni_index/matsugasaki/

キャンパスマップ：

http://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/

研究発表会：一般研究発表およびポスター発表を行います。

研究発表分野

1. 繊維・高分子材料の創製
2. 天然繊維・生体高分子(紙・パルプ 天然材料・ナノファイバー バイオポリマー 生分解性材料)
3. 繊維・高分子材料の物理
4. 成形・加工・紡糸(ナノファイバー 繊維・フィルム、複合材料・多孔体 染色・機能加工)
5. 繊維・高分子材料の機能(オプティクス・フォトニクス 接着・界面/表面機能)
6. ソフトマテリアル(ブレンド・ミクロ相分離 ゲル・エラストマー 液晶 コロイド・ラテックス)
7. バイオ・メディカルマテリアル
8. テキスタイルサイエンス

研究発表形式

・口頭発表：発表 15 分、質疑応答 4 分、交代 1 分。

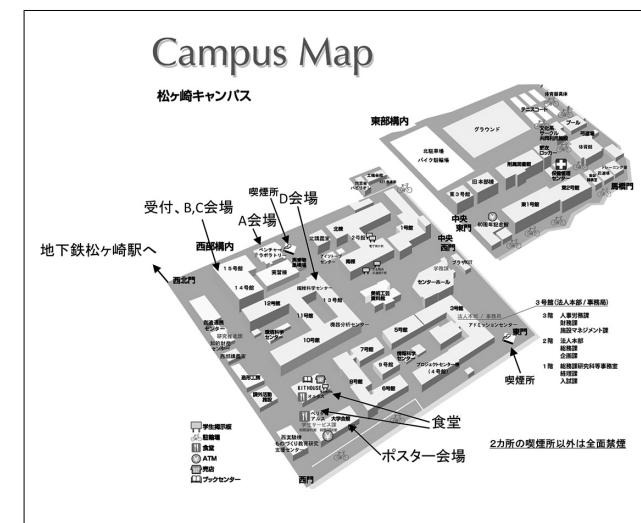
・ポスター発表：ポスターサイズ：90cm×120cm

発表方法：口頭発表には液晶プロジェクターが準備されていますが、パソコンは発表者自身がご持参ください。

■ 参加登録の方法

参加申込：参加者は、纖維学会ホームページの秋季研究発表会参加申込用紙に必要事項をお書きいただき、WEB にて申込みをしてください。なお、参加登録は参加費入金をもって受理されますので、事前登録締切日までに下記の「送金方法」をご覧いただき、ご送金ください。振込手数料等は各自でご負担ください。
(注) 繊維学会会員番号(個人会員、学生会員の方)を必ずご記入ください。未記入の場合には非会員扱いとなりますので、ご注意ください。

- (1) 現金書留：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208
一般社団法人 繊維学会 平成 27 年度 繊維学会秋季研究発表会係
- (2) 銀行振込：三菱東京 UFJ 銀行 目黒駅前支店 普通口座 4287837
(加入者名)一般社団法人 繊維学会
- (3) 郵便振替：口座番号 00160-9-756624
(加入者名)一般社団法人 繊維学会秋季研究発表会



懇親会：10月22日(木) 18時30分より、からすま京都ホテルにて開催予定です。

からすま京都ホテル：(京都市営地下鉄烏丸線四条駅下車南出口6よりすぐ)

<http://karasuma.kyotohotel.co.jp/index.html>

参加登録料：

	繊維学会 正会員 維持・賛助会員 協賛学・協会会員	非会員	繊維学会 協賛学・協会 学生会員	学生非会員
事前登録	8,000円	15,000円	3,000円	6,000円
当日登録	10,000円	18,000円	5,000円	8,000円

懇親会費：

	繊維学会 正会員 維持・賛助会員 協賛学・協会会員	非会員	繊維学会 協賛学・協会 学生会員	学生非会員
事前登録	7,000円	7,000円	3,000円	3,000円
当日登録	8,000円	8,000円	4,000円	4,000円

- (注) 1. 参加登録料には、学会予稿集1冊が含まれます。
2. 予稿集の事前送付はいたしませんので御了承ください。
3. 懇親会のみに参加される方は、懇親会費のみを御送金ください。
4. 研究発表会、ポスター発表および懇親会への参加は、全員事前登録を原則とします。
5. 事前登録締め切り後は、すべて当日登録となります。
6. 当日登録は会場の受付に直接お越しください。

本研究発表会に関して、ご不明な点がありましたら次のアドレスまでメールでお問い合わせください。(京都工芸繊維大学繊維科学センター : fiber@kit.ac.jp)

なお、学会に関してご不明な点は、学会事務局(TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail:office@fiber.or.jp)にお問い合わせください。

その他：不測の事態が生じた場合は、WEB上で告知することをご承知おきください。

■ 重要な締切日時

参加登録期限：事前参加登録申込締め切り：平成27年10月16日(金)

■ 平成27年度繊維学会秋季研究発表会実行委員会

実行委員長：浦川 宏(京工繊大)

副実行委員長：村瀬浩貴(東洋紡)、井上真理(神戸大)、山根秀樹(京工繊大)、田中克史(京工繊大)

実行委員：川瀬徳三(京工繊大)、青木隆史(京工繊大)、老田達生(京工繊大)、奥林里子(京工繊大)、康 健(京工繊大)、櫻井伸一(京工繊大)、佐々木 園(京工繊大)、澤田和也(大阪成蹊大)、榎原圭太(京大化研)、高崎 緑(京工繊大)、中野恵之(兵庫工技センター)、橋本朋子(奈良女大)、増谷一成(京工繊大)、松原孝典(産技短大)、箕田雅彦(京工繊大)、安川涼子(奈良女大)、安永秀計(京工繊大)、山本真揮(京工繊大)、綿岡 熱(京工繊大)

平成 27 年度 繊維学会秋季研究発表会 プログラム

A 会場(15 号館 1 階講義室 N105)

10月22日(木)

繊維・高分子材料の物理

[座長 田中 克史(京工繊大院・工芸)交渉中]

- 9:40 1A01 羊毛の高エネルギー表面を利用した放射性セシウム吸着繊維の創成…(首都大院・都市環境)
横田かほり、中村立子、(首都大院・都市環境、日立ハイテクサイエンス)岩佐真行、(昭和女子大)伊藤美香、大津玉子、(日本毛織)大森英城、岡部孝之、(二葉商事)福西興至、岡田憲幸、(首都大院・都市環境)○吉田博久
- 10:00 1A02 セルロース系繊維材料の熱分解の無い化学的固相炭素化—竹紙からの丈夫な高導電性炭化紙の生成…(京大院・共役ポ超階層制御ラボ)○京谷陸征、(中越パ)田中裕之、(京大院・工)松下哲士、赤木和夫
- 10:20 1A03 ナタデココを用いたポリアニリン複合体の電気・熱化学的特性…(筑波大院・数理物質)○貝塚勇気、後藤博正

[座長 佐々木 園(京工繊大院・工芸)交渉中]

- 10:40 1A04 ポリトリメチレンテレフタレートの結晶成長…(京大院人・環)○田所大輔、小西隆士、宮本嘉久
- 11:00 1A05 ポリウレアの結晶化プロセス…(山形大院・理工)○松葉 豪、長南雄太、(京大・化研)西田幸次、金谷利治
- 11:20 1A06 シンジオタクチックポリプロピレンの球晶成長速度の温度依存性について…(京大院・人環)○小西隆士、田所大輔、宮本嘉久
- 11:40 1A07 小角 X 線散乱法による酢酸 1-エチル-3-メチルイミダゾリウム中のセルロースの構造解析…(京都工繊大院・工芸科学)○庄埜詩織、綿岡 勲、安永秀計、浦川 宏

繊維・高分子材料の物理

[座長 山根 秀樹(京工繊大院・工芸)交渉中]

- 15:20 1A08 シンジオタクチックポリスチレン(sPS)の連続レーザー延伸過程における繊維構造形成…(信州大)○松野 岳、伊香賀敏文、金 慶孝、大越 豊、(出光興産)田島武治、山口秀明、(京工繊大院・工芸科)綿岡 勲
- 15:40 1A09 ポリエチレンテレフタレート(PET)の繊維構造形成におよぼす製造条件の影響(1)延伸倍率の効果…(信州大)○富澤 錬、伊香賀敏文、金 慶孝、大越 豊(東レリサーチセンター)岡田一幸、(高輝度光科学センター)増永啓康(東レ・繊維研)増田正人、前田裕平、(高エネルギー加速器研究機構)金谷利治
- 16:00 1A10 ポリエチレンテレフタレート(PET)の繊維構造形成におよぼす製造条件の影響(2)紡糸条件の効果…(信州大)○富澤 錬、伊香賀敏文、金

慶孝、大越 豊(東レリサーチセンター)岡田一幸、(高輝度光科学センター)増永啓康、(東レ・繊維研)増田正人、前田裕平、(高エネルギー加速器研究機構)金谷利治

- 16:20 1A11 Laser Raman Spectroscopy を用いた物性の異なる PET 繊維の絡み合い構造の比較…(東大院・理工)○高東 佑、宝田 亘、鞠谷雄士

10月23日(金)

繊維・高分子材料の物理

[座長 西田 幸次(京大・化研)交渉中]

- 9:20 2A01 Influence of 3-hydroxyhexanoate content on melt viscosity of poly(3-hydroxybutyrate-co-3-hydroxyhexanoate)…(Venture Lab., Kyoto Inst. Tech.)○Md. Amran Hossain、(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)Junichiro Hasegawa, Shinichi Sakurai, Hideki Yamane, Sono Sasaki
- 9:40 2A02 高分子ネットワークの伸長結晶化に関する再考察…(京大化研)○登阪雅聰
- 10:00 2A03 コポリパラフェニレン-3, 4'-オキシジフェニレンテレフタルアミド繊維の疲労特性…(京工繊大院・工芸科)○八木 駿、蓬澤優也、杉村 要、鈴木章宏、田中克史、高崎 緑、小林治樹

[座長 登阪 雅聰(京大・化研)交渉中]

- 10:20 2A04 放射光の高輝度 X 線を利用したスピノコート成膜過程におけるポリカブロラクトンの結晶化挙動の追跡…(京工繊大院・工芸科)○宮元駿、辻 裕貴、櫻井伸一、佐々木 園、(JASRI/SPring-8)増永啓康(理研 SPring-8 センター)引間孝明、(理研 SPring-8 センター/東北大多元研)高田昌樹
- 10:40 2A05 Study of Environment-friendly Nanotube Composites: From Interface to Nucleation and Mechanical Properties…(九大先導研)Hsieh Yating、○小椎尾 謙、高原 淳

天然繊維・生体高分子

[座長 門川 淳一(鹿児島大院・理工)交渉中]

- 11:00 2A06 しなやかな髪の内部構造と物理的な性質…(花王・ヘアケア研)○江連美佳子、大角高広、溝奥隆司、丹治範丈、西田由香里
- 11:20 2A07 蘭糸の力学物性に及ぼすカイコの生物学的サイズ・飼育環境の影響…(群大院・理工)○河原豊、(蚕糸研)花之内智彦
- 11:40 2A08 セルロースナノファイバー水溶液の空間不均一性とその制御…(九大院工¹、九大院統合新領域²、日産化学³)○松本裕治¹、春藤淳臣^{1,2}、林 寿人³、水流添暢智³、田中敬二^{1,2}

[座長 植原 圭太(京大・化研)交渉中]

- 13:20 2A09 シルクフィブロインナノファイバーの力学物性評価…(信大院・生命・ファイバー)○岸本祐輝、玉田 靖、塚田益裕、山中 茂、森川英明
- 13:40 2A10 イオン液体を用いたシルク再生繊維の作製…(信州大院・理工)○中村 阳、(信州大・IFES)後藤康夫、(農工大院・工)朝倉哲郎
- 14:00 2A11 圧力印加したイオン液体溶液からのキチン

- ナノ粒子の創製…(鹿児島大院理工)○山元和哉、橋本大智、門川淳一
14:20 2A12 パイ共役分子を末端に有するポリビニルエーテルに基づく機能性材料の創製…(京工織大院・工芸科)○本柳 仁、箕田雅彦

天然繊維・生体高分子

[座長 河原 豊(群大院・理工)交渉中]

- 14:40 2A13 ラクチルセグメントを用いたセグメント化ポリ乳酸の合成と特性…(京工織大・繊維セ)○増谷一成、山本真揮、木村良晴、(京工織大院・工芸科)山根秀樹
15:00 2A14 ステレオプロック型ポリ乳酸の溶融紡糸によるステレオコンプレックスポリ乳酸繊維の作製:ステレオコンプレックス結晶相およびその先駆相の形成…(京工織大院・工芸科¹、KRICK²)○玄定燁¹、Lee Jae-Chang²、Jegal Joggeon²、佐々木園¹、木村良晴¹、山根秀樹¹

B会場(15号館2階遠隔講義室 N205)

10月22日(木)

成形・加工・紡糸

[座長 安川 涼子(奈良女子大)交渉中]

- 9:40 1B01 (+)-カテキンを用いた染毛法 I. 酸化・染色条件と染色性…(京都工織大院・工芸科学)○積智奈美、(産業技術短大・機械工)松原孝典、(京都工織大院・工芸科学)綿岡 眞、浦川 宏、安永秀計
10:00 1B02 ベルベリンを用いた染毛 I. 染色性と蛍光性…(京都工織大院・工芸科学)○山田 遼、綿岡 真、浦川 宏、安永秀計
10:20 1B03 クワ廃材抽出物を用いた染色における染色性と金属化合物添加効果…(京都工織大院・工芸科学)○黒田晃弘、綿岡 真、浦川 宏、安永秀計

[座長 安永 秀計(京都工織大院・工芸科学)交渉中]

- 10:40 1B04 低濃度土顔料分散液染色布への緩衝液種の影響…(北教大院)○田澤紫野、(北教大)小松恵美子、岡村 聰、森田みゆき
11:00 1B05 羊毛に担持したフェロシアン化金属塩の構造と放射性セシウム吸着能に対する金属塩の効果…(首都大院・都市環境)○横田かほり、中村立子、(首都大院・都市環境、日立ハイテクサイエンス)岩佐真行、(昭和女子大)伊藤美香、大津玉子、(日本毛織)大森英城、岡部孝之、(二葉商事)福西興至、岡田憲幸、(首都大院・都市環境)吉田博久
11:20 1B06 船内被服の毛羽減少加工技術の開発 第一報:毛焼き処理…(つくば繊維技研)○福多健二、(宇宙航空研究開発機構)緒方克彦、佐藤勝、相羽達弥、松村智英美、嶋田和人

[座長 坂井 互(京工織大院・工芸)交渉中]

- 11:40 1B07 電子線グラフト重合における基材布帛の積層効果…(福井大院・工)○宮崎孝司、能藤紘士、本田拓也、(福井大・産学官)許 章煉、堀 照夫
12:00 1B08 電子線照射技術による絹の改質に関する研究…(京工織大院・工芸科)○田中竣也、奥林里子

成形・加工・紡糸

[座長 松葉 豪(山形大院・工)交渉中]

- 15:20 1B09 Elimination of dyestuff using scCO₂…(京工織大院・工芸科)○CHEN YAO、奥林里子
15:40 1B10 超臨界二酸化炭素を用いた高分子材料の発泡と繊維材料への応用…(京工織大院・工芸科)○田中裕也、奥林里子
16:00 1B11 自己組織化を利用したチタニア表面の化学修飾手法の開拓…(京工織大院・工芸科)○森 亮太、坪井紗代、本柳 仁、箕田雅彦
16:20 1B12 スピロピランベース X 線検知繊維…(京工織大・工芸科)○土田颯人、(京工織大院・工芸科)中村遼太郎、宮前由里香、(京工織大・材料化学)木梨憲司、坂井 互、堤 直人、(京工織大院・工芸科)初鹿野学、山根秀樹、(京工織大)尾崎 誠、(日本写真印刷)神保和弥、岡部貴広

10月23日(金)

成形・加工・紡糸

[座長 宝田 亘(東工大院・理工)交渉中]

- 9:20 2B01 融解における一軸延伸したポリエチレンブレンドの分子量依存性…(山形大院・工)○本田航、松葉 豪
9:40 2B02 溶融電界紡糸 PLLA/PDLA ブレンドファイバーの高次構造に与える引き取り速度の影響…(京工織大・繊維セ)○山本真揮、(京工織大院・工芸科)西川午郎、(マラヤ大・工)Amalina M. Afifi、(京工織大院・工芸科)山根秀樹
10:00 2B03 アクリル変性ポリテトラフルオロエチレンを添加したポリプロピレン繊維の熱機械物性…(信州大・繊維)○佐藤学、柳澤 京太、伊香賀敏文、金 慶孝、大越 豊、(三菱レイヨン)藤江正樹、山下友義、細川 宏
10:20 2B04 硫化銅を用いた導電性再生セルロース繊維の形成…(福井大院・工)○島田直樹、今田聖都、浅井華子、中根幸治

[座長 高崎 緑(京工織大院・工芸)交渉中]

- 10:40 2B05 イオン液体を溶媒とする高強度PAN繊維の作製…(信州大織)○山川智之、甲斐裕邦、田口実希、後藤康夫、(三菱レイヨン)中山 光、山下友義
11:00 2B06 溶融工程を含まない冷圧プレス処理延伸法の開発と微生物産生ポリエステルに対する適用…(JASRI)○加部泰三、(東大院農)岩田忠久、(理科大)叶 芸、大竹勝人、(理研/播磨研)引間孝明、高田昌樹
11:20 2B07 熱可塑性CFRPプレス成形における予備加熱条件の実験的研究…(岐阜工技研)○西村太志、道家康雄
11:40 2B08 配向非晶ポリエチレンテレフタレートフィルムの冷結晶化挙動解析…(東工大院・理工)○柴田晟至、宝田 亘、鞠谷雄士

テキスタイルサイエンス

[座長 喜成 年泰(金沢大・理工)交渉中]

- 13:20 2B09 肌着用編布の風合いの客観評価式の開発…

- (神戸大院・人間発達)○稻元郁李、井上真理
 13:40 **2B10** 布剛性が異なる衣服の動作時の変形と着心地の関係…(信大院・理工)○杉山千尋、(信大・IFES)高寺政行、(信大・IFES)金 畏屋
 14:00 **2B11** 見る距離を変化させた時の綿織物の印象評価…(京工織大院・工)○後藤文、近藤あき、鋤柄佐千子

[座長 井上 真理(神戸大院・人間発達)交渉中]

- 14:20 **2B12** 生物形態に学ぶ組紐構造の最適設計法…(金沢大・理工)坂本二郎、○喜成年泰、北山哲士、(石川工試)木水 貢
 14:40 **2B13** 収縮加工を施したポリ乳酸纖維布の家庭用生ゴミ処理機における生分解性の検討…(東京家政学院大)○花田朋美、木崎鮎紗
 15:00 **2B14** ナノファイバー・テキスタイルの特性およびそれを活かしたアプリケーション…(帝人)○藤井佳美、田中謙吾

C会場(13号館(総合研究棟)4階多目的室)

10月22日(木)

ソフトマテリアル

- [座長 箕田 雅彦(京工織大院・工芸)交渉中]
 9:40 **1C01** 結晶性透明形状記憶ゲルの構造…(山形大院・理工)○宮 瑠、毛 宇辰、(信州大院・理工)佐藤高彰、(九州大・理工)奥村泰志
 10:00 **1C02** Poly(N-isopropylacrylamide)及び類型の温度応答性高分子をベースとするゲル微粒子が水中で示す臨界挙動の特異性…(信州大院・理工)○天野賢史、(信州大院・総合工)柳瀬慶一、呉羽拓真、(信州大・纖維)鈴木大介、佐藤高彰
 10:20 **1C03** メチルセルロース水溶液の暈点におよぼすスチレンスルホン酸ナトリウム単量体とその重合体添加による塩溶と塩析効果…(京大・化研)○西田幸次、平林哲雄、田中健太郎、森田秀幸、金谷利治、(山形大・工)松葉 豪
 10:40 **1C04** シロキサン側鎖を有する高分子量ポリチオフェンの合成と物性…(神戸大院・工)○申 健、村上航平、本郷千鶴、森 敦紀、西野 孝

[座長 高木秀彰(高エネ研・PF)交渉中]

- 11:00 **1C05** 大小コロイド水分散液の発現する乾燥散逸構造の温度効果…(岐阜大院・工)○高橋良太、(岐阜大・工)木村 浩、土田 亮、(コロイド組織化研)大久保恒夫
 11:20 **1C06** スメクタイト系粘土粒子水分散液のレオロジー挙動…(岐阜大院・工)○舟橋まゆ、(岐阜大・工)木村 浩、土田 亮、(クニミネ工業株式会社)黒坂恵一
 11:40 **1C07** キャビティから成長した球晶の構造…(京工織大・工芸科)○橋本雅人、藤原 進、(京工織大・大推)水口朋子
 12:00 **1C08** 濡れ転移を利用したモノリス型マクロ多孔体の合成…(東北大・FRIS)○早瀬元(京大院・理)野々村和也、金森主祥、中西和樹

ソフトマテリアル

[座長 本郷千鶴(神戸大院・工)交渉中]

- 15:20 **1C09** 非平衡な球状ミクロ相分離構造を有するSEBSトリプロック共重合体の応力ひずみ曲線と二次元小角X線散乱の同時測定…(京工織大院・BBM¹、兵庫県立大・ナノテク²)○富田翔伍¹、李雷²、漆原良昌²、桑本滋生²、佐々木 園¹、櫻井伸一¹
 15:40 **1C10** 合体してシリンダー構造に転移する能力のある非平衡な球状ドメインを用いたシリンダー構造の配向制御の試み－延伸固定状態における熱処理…(京工織大院・BBM¹、高エネ研²)○富田翔伍¹、五十嵐教之²、清水伸隆²、佐々木 園¹、櫻井伸一¹
 16:00 **1C11** ブロック共重合体/ホモポリマーblendで観察されたダブルダイヤモンド型ミクロ相分離構造に関する研究…(高エネ研・PF)○高木秀彰、(名工大院・工)松下明史、山本勝宏
 16:20 **1C12** ポリジアセチレン/ブロック共重合体コンポジットの相分離構造の観察…(農工大院・BASE)○橋爪 透、宮崎祐樹、荻野賢司

10月23日(金)

纖維・高分子材料の創製

[座長 辻井 敬亘(京大・化研)交渉中]

- 9:40 **2C01** RAFT重合法を用いた周期性グライコボリマーの精密合成…(京工織大院・工芸科)○山本洋平、田中知成、本柳 仁、箕田雅彦
 10:00 **2C02** リビング配位重合とリビングカチオン重合の併用によるポリビニルエーテル側鎖型ブラシ状ポリフェニルアセチレンの精密合成…(京工織大院・工)○河村真矢、本柳 仁、箕田雅彦
 10:20 **2C03** 末端にチオフェン骨格を有するポリビニルエーテルの精密合成とブラシ状パイ共役ポリマーの創製…(京工織大・工芸科)○石川岳人、本柳 仁、箕田雅彦
 10:40 **2C04** ポリビニルエーテル側鎖を有する新規ブラシ状一次元パイ共役有機金属ポリマーの合成…(京工織大院・工芸科)○田中元樹、本柳 仁、箕田雅彦

[座長 本柳 仁(京工織大院・工芸)交渉中]

- 11:00 **2C05** 環状トリフェニルアミンの物性および構造的評価…(農工大院・BASE)○大畠諒介、荻野賢司、宮石裕子、中村 博
 11:20 **2C06** 有機EL素子を指向したカルバゾール誘導体高分子材料の合成と評価…(農工大院・BASE)○金揆善、荻野賢司
 11:40 **2C07** エポキシ系ポリマーモノリスへのポリマー・ブラシ付与:重合制御と高次構造解析…(京大化研)○和田涼太、中西洋平、榎原圭太、大野工司、辻井敬亘、(エマオス京都)石塚紀生

[座長 荻野 賢司(農工大院・BASE)交渉中]

- 13:20 **2C08** 希薄溶液からの結晶化を利用した剛直高分子およびセルロースの高性能ナノ材料化とその応用…(岡山大院・自然)童銅はる香、(岡山大・工)矢内梨沙、(岡山大院・自然)○内田哲也
 13:40 **2C09** フッ素置換型ポリ(4-オキシベンゾイル)の高次構造形成…(岡大院・環境)和田信平、檜垣泰士、

- 14:00 **2C10** アミノ酸 NCA 重合の再検討 60. DL-アミノ酸 NCA についての考察…(福島大・理工)○金澤 等、稻田 文
- 14:20 **2C11** 超臨界二酸化炭素およびスピントラップ法を用いた高分子材料劣化反応の解析…(京工織大院・工芸科)○玉井 利奈、BATMUNKH ERDENESAIAKHAN、谷口 優、宗野雅代、(京工織大・材化)木梨憲司・坂井 互・堤 直人、(京工織大院・工芸科)奥林里子

D会場(ベンチャーラボラトリートリーアンジ)

10月22日(木)

若手産官学交流セッション

[座長 村瀬 浩貴(東洋紡株)交渉中]

- 9:20 **1D01** (招待講演)カルボキシメチル化したベンリーゼの特徴と今後の用途開発…(旭化成せんい)○篠原巳佳
- 9:40 **1D02** (招待講演)斜入射小角X線散乱による高分子薄膜の構造観察…(京大化研/JASRI)○小川紘樹、(京大院工)竹中幹人、(京工織大)西川幸宏、(日本東電工)宮崎 司、下北啓輔、(関学大)藤原明比古、(東北大)高田昌樹、(KEK)金谷利治
- 10:00 **1D03** (招待講演)セメント補強ビニロン…(クラレ・産資開発部)○池畠総一郎、竹本慎一

[座長 小川 紘樹(京大・化研)交渉中]

- 10:20 **1D04** (招待講演)石川県の「産学官連携」による熱可塑性 CFRP の研究開発…(石川県工業試験場)○奥村 航、多加充彦、木水 貢
- 10:40 **1D05** (招待講演)タテ型不織布構造体“V-LAP” の開発と商品展開…(帝人)○山田美樹
- 11:00 **1D06** (招待講演)ポリカーボネートの熱老化に関する研究…(山形大院・理工)渡辺 幸、○西辻祥太郎、石川 優、井上 隆、(京大院・工)竹中幹人

[座長 奥村 航(石川県工業試験場)交渉中]

- 11:20 **1D07** (招待講演)布地の触感をバーチャルに再現する基礎技術…(奈良女子大・生環)○佐藤克成
- 11:40 **1D08** (招待講演)三次元スプリング構造体「ブレスエラー」…(東洋紡株)○涌井洋行
- 12:00 **1D09** (招待講演)分子集合体に取り込まれた物質に関する自由エネルギー解析…(京工織大院・工芸科)○水口朋子、(阪大院・基礎工)石塚良介、松林伸幸

10月23日(金)

バイオ・メディカルマテリアル

[座長 青木 隆史(京工織大院・工芸)交渉中]

- 9:20 **2D01** 超好熱性アーキア由来酵素の配向固定化による高性能バイオデバイスの構築とバイオ電池の構成…(福井大院工、生命セ)○末信一朗、(福井大

院工)向當綾子、坂元博昭、(福井大院生物応用)里村武範、(香川大農)櫻庭春彦、(大阪工大)大島敏久

- 9:40 **2D02** 血管誘導性ペプチド含有シルクフィブロインゲルの in vivo 評価…(国循研)○神戸裕介、(京工織)村越成恵、浦川 宏、木村良晴、(国循研)山岡哲二
- 10:00 **2D03** 湿潤加熱処理を利用したシルクフィブロインへの抗菌分子固定化…(奈良女大・生環)○石川瞳、吉川梨佳、橋本朋子、黒子弘道
- 10:20 **2D04** βシート構造を介したシルクフィブロインへの細胞接着性ペプチド固定化…(奈良女大・生環)○中村優佳、橋本朋子、(国循研セ研)山岡哲二、(生物研)亀田恒徳、(信州大・織維)玉田 靖、(奈良女大・生環)黒子弘道

[座長 橋本 朋子(奈良女大・生環)交渉中]

- 10:40 **2D05** バイオカソード電極のためのグラフェン-メディエータ複合体を用いた交互積層電極の構築…(福井大院・工)○坂元博昭、高村映一郎、大西拓、里村武範、(香川大院・農)櫻庭春彦、(大阪工大)大島敏久、(福井大院・工)末信一朗
- 11:00 **2D06** 高分子濃縮層による血小板接着の抑制効果…(京工織大・工芸)○野神寛太、青木隆史
- 11:20 **2D07** 織維状細胞足場材の開発…(福井大院・工)○樹下嘉範、浅井華子、島田直樹、中根幸治
- 11:40 **2D08** PLA-PEGハイドロゲルによる慢性心筋梗塞後の心機能の改善と左室拡大抑制…(国循セ研・工織大院)○染川将太、(国循セ研)馬原淳、(工織大)増谷一成、木村良晴、(国循セ研)山岡哲二

織維・高分子材料の機能

[座長 田中 敬二(九大院・工)交渉中]

- 13:20 **2D09** グラフト型ゲルの構造制御とその生体適合性…(物材機構)中川佑嘉、○吉川千晶、(京大化研)榎原圭太、辻井敬亘
- 13:40 **2D10** 放射線遮蔽アラミド材料…(帝人・高機能織維)○小宮直也
- 14:00 **2D11** 有機半導体太陽電池におけるキャリヤ発生に関する理論的検討…(宇部高専)○成島和男、光井和輝、(京工織大)高崎 緑

[座長 川瀬 徳三(京工織大院・工芸)交渉中]

- 14:20 **2D12** n-アルカン/無機材料界面におけるエネルギー散逸量の水晶振動子微量天秤による評価…(福井大院・工)○久田研次、伊藤実奈子、(福井大・工)井阪悠太
- 14:40 **2D13** ポリビニルエーテル系ブレンド薄膜の凝集状態と血小板粘着特性…(九大院・工)○塚本涼太、松野寿生、織田ゆか里、田中敬二
- 15:00 **2D14** ナノインプリント法と精密表面重合の融合による階層的表面構造からなるポリマー薄膜の創製…(京工織大院・工芸)○野原達也、上村智美、本柳 仁、箕田雅彦

P会場(学生会館半地下ホール)

10月22日(木)

ポスター発表 一般発表P1、若手発表P2

Obligation Time

a(奇数番) : 13:20-14:10
b(偶数番) : 14:10-15:00

纖維・高分子材料の創製

- P1-01 空気雰囲気下さまざまな反応条件下におけるトリアルキルボランを開始剤とするラジカル重合の重合挙動…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-02 ボラン-リエチルアミン錯体及びボラン-トリメチルアミン錯体を開始剤とする空気雰囲気下で進行するラジカル重合の反応機構…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-03 空気雰囲気下ボラン-メチルスルフィド錯体を開始剤とするラジカル重合におけるアミンの影響…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-04 イオン液体を開始剤とするビニル重合における溶媒の重合促進効果…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P2-05 グリーン高分子化学:水を溶媒として用いるカルダノールの酸化重合による人工漆へのアプローチ…(京工織大院・工芸科)○大塚拓海、山根秀樹、(京工織大・繊維セ)小林四郎
- P2-06 希薄溶液からの結晶化を利用した高耐熱性・高熱伝導性剛直高分子ナノ材料の作製と応用…(岡山大院・自然)○童銅はる香、古川 勉、内田哲也
- P2-07 スピントラップ法によるポリアセタールの劣化反応の解析…(京工織大院・工芸科)○市川翔太、(京工織大・材化)坂井 亘、木梨憲司、堤 直人、(ポリプラスチックス)堀田 研
- P2-08 量子化学計算を併用したスピントラップ法による高分子材料の劣化反応の解析…(京工織大院・工芸科)○井上 学、宗野雅代、(京工織大・材化)木梨憲二、坂井 亘、堤 直人、(ポリプラスチックス)堀田 研
- P2-09 スピントラップ法によるゴム材料の劣化反応の解析…(京工織大院・工芸科)黒坂香織、○有川拓馬、(京工織大・材化)木梨憲司、坂井 亘、堤 直人、(横浜ゴム)酒井亮介、八柳 史
- P2-10 ポリブチレンテレフタレートの熱劣化反応機構に関するスピントラップ法による解析…(京工織大・生命物質科)副島大樹、(京工織大院・生命物質科)○宗野雅代、(京工織大・材化)木梨憲司、坂井 亘、堤 直人
- P2-11 デヒドロベンゾアスレン化合物のクリック反応による蛍光特性の発現と架橋剤への応用…(東工大院・理工学)○福島智美、道信剛志
- P2-12 トリインフルエンザウイルスを標的としたシアル酸含有糖鎖高分子の保護基フリー合成…(京工織大院・工芸科)○周 育婷、田中知成

天然纖維・生体高分子

- P1-13 編織維からのエタノール製造における糖化・発酵同時処理技術…(兵庫工技セ)○中野恵之
- P1-14 パーマネントウェーブ処理におけるチオグリコール酸還元後の水洗による毛髪内ジスルフィド架橋の再生機構…(ミルボン)○鈴田和之、(信州大・繊維)濱田州博、(KRA 羊毛研究所)新井幸三
- P1-15 热付加によって変性凝集する毛髪内タンパク質の評価…(ミルボン)○鈴田和之、岡本喜日出、伊藤廉、(筑波大学・数理物質系)井上直人、白木賢太郎
- P1-16 アルカン酸ジビニルを用いたポリオールの鎖延長反応…(京工織大・繊維セ¹、京工織大院・工芸科²)○増谷一成¹、池尻祐希²、木村良晴¹
- P1-17 ポリ乳酸/ポリエーテルブロック共重合体のフィルム特性評価…(湖西大学¹、京工織大・繊維セ²、京工織大院・工芸科³)○李 賛雨¹、増谷一成²、吉岡靖典³、木村良晴²
- P2-18 天然ガラクトマンナン及び合成ガラクトマンナンの生理活性メカニズム…(北見工大)○Davaanyam BUDRAGCHAA、Tegshi MUSCHIN、吉田 孝
- P2-19 赤外顕微鏡を用いた毛髪内構成成分分布の検討…(ミルボン・中研)○渡邊紘介、山中良介、鈴田和之、前田貴章、伊藤 廉
- P2-20 竹を原料とするセルロースナノファイバーの作製とその炭素化…(大分大院・工)○三好晴果、松村卓也、(大分大・工)松岡美紀、衣本太郎、津村朋樹、豊田昌宏
- P2-21 セグメント化されたPLLA/PDLA ブレンドの構造と物性…(京工織大・繊維セ)○山本真揮、増谷一成、木村良晴(京工織大院・工芸科)山根秀樹
- P2-22 電界糸糸ポリ乳酸繊維からの薬剤放出挙動…(京工織大院・工芸科)○吉田裕司、山根秀樹、(京都医療設計)山田博一、八木伸一、伊垣敬二
- P2-23 Effects of Liquid-type Nucleation Agents on Crystallization of Poly(L-lactic Acid) As Analyzed By Wide- and Small-Angle X-Ray Scattering…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)○Pham Thi Ngoc Diep, Masatsugu Mochizuki, Mikio Doi, Sono Sasaki, Shinichi Sakurai
- P2-24 DNA バイオフィルム中のDNA鎖の機械的強度の評価…(京工織大・工芸科)○牧野秀剛、青木隆史
- P2-25 カードラン混合エステルの合成と物性評価および構造解析…⁽¹⁾東大院・農、⁽²⁾理研・播磨研、⁽³⁾CREST、⁽⁴⁾JASRI)○奥村早紀^{1,2}、加部泰三^{1,2,4}、石井大輔^{1,2,3}、引間孝明²、高田昌樹²、竹村彰夫¹、岩田忠久^{1,2,3}
- P2-26 超高分子量ポリ[(R)-3-ヒドロキシブチレート-co-(R)-3-ヒドロキシヘキサノエート]を用いた高強度フィルムの作製と高次構造解析…(東大院・農)○杉浦高士、竹村彰夫、(東大院・農/CREST)岩田忠久、(JASRI)加部泰三、(理研播磨研/Spring-8)引間孝明、高田昌樹

纖維・高分子材料の物理

- P1-27 膜面に対して垂直方向に配向したシリンドー状ミクロ相分離構造を有するブロック共重合体膜状試料の表面構造解析…(京工織大院・工芸科)○大野

- P1-28 CF₃基を有する芳香族ポリアミドナノファイバーの相転移挙動に関する構造化学的検討…(阪府産技研)○吉岡弥生、(豊田工大院・工)田代孝二
- P1-29 ポリエチレンテレフタレートフィルムのメゾ相と熱処理による構造変化…(龍谷大理工)○永井 創、中沖隆彦
- P2-30 基板表面改質が高分子薄膜のガラス転移温度に及ぼす影響…(京大化研)○岸本瑞樹、(京大炉)井上倫太郎、(京大化研)小川紘樹、西田幸次、(高エネ研、京大化研)金谷利治
- P2-31 ポリ乳酸-ポリスチレンブロック共重合体の溶媒中における凝集構造…(静岡大院・工)○芦沢 宏樹、宮本 和明、深津 彰伸、松田 靖弘、田坂 茂
- P2-32 ポリメタフェニレンイソフタルアミド繊維の疲労挙動…(京工纖大院・工芸科)○鈴木章宏、八木駿、蓬澤優也、杉村要、田中克史、高崎 緑、小林治樹
- P2-33 物理架橋と化学架橋をもつポリエチレンビニルアルコール共重合体のレオロジー特性…(阪大院・理)○成久吉紀、浦川 理、井上正志
- P2-34 希薄溶液からの結晶化を利用したポリパラフェニレンテレフタルアミド単結晶の作製とその結晶形態…(岡山大院・自然科学)○原裕大郎、内田哲也
- P2-35 熱処理によるフッ素系結晶性高分子の強靭化と機構解明…(岡山理大理・理)○浜本桂司、大坂 昇
- P2-36 ポリプロピレンの様々なせん断条件下における構造形成の観察…(山形大・工)○大川 庸、(山形大院・理工)松葉 豪
- P2-37 リグニンスルホン酸ナトリウム存在下でのポリアニリン合成…(筑波大・理工)○菊池亮介、後藤博正

成形・加工・紡糸

- P1-38 亜酸化銅を分散したPPスパンボンドの消臭効果…(サンサーラ)○水上義勝、(クラレリビング)秋庭英治
- P1-39 水溶液中における異種二官能型反応染料のラッカーゼによる分解・脱色挙動…(和洋女子大・家政)○長嶋直子、(元大阪府大)高岸 徹
- P1-40 PLLA/PMMA ブレンドの分解を利用した多孔質材料の創製…(東工大院・理工)○白波瀬朋子、赤坂修一、浅井茂雄
- P2-41 シンジオタクチックポリスチレン(sPS)のレザーフィルムと得られた繊維の力学物性…(信州大)○松野岳、豊田 海、伊香賀敏文、金 慶孝、大越豊、(出光興産・機能材料研)木暮真巳、山口秀明
- P2-42 電子線グラフト重合による無機材料の表面改質…(京工纖大院・工芸科)○藤田泰輝、奥林里子
- P2-43 酢酸セルロース-ジルコニウムアルコキシド複合繊維の構造と力学物性…(福井大院・工)○浅井華子、島田直樹、中根幸治
- P2-44 無電解めっきによる導電性PVDF/HFPナノファイバーの作製…(福井大院・工)○後藤岳、浅井華子、島田直樹、中根幸治
- P2-45 成形性を向上させた新規重合法による剛直高分子架橋体フィルムの作製と物性…(岡山大院・自然)○中山遼太郎、内田哲也

- P2-46 海洋生物をテンプレートとした導電性高分子ポリアニリンの合成と表面観察…(筑波大学・数理)○工藤友紀、後藤博正
- P2-47 タツナミガイからの天然色素の分光測定と液晶性高分子の染色加工…(筑波大学・数理)○工藤友紀、後藤博正
- P2-48 ホーネットシルクの樹脂化とその特性…(室蘭工大院・院生)○秋岡翔太、(生物研)亀田恒徳、(室蘭工大院)平井伸治
- P2-49 羊毛繊維から作製した樹脂の低熱膨張性…(室蘭工大院・院生)○横山裕一、(室蘭工大院)平井伸治
- P2-50 電池セパレータフィルムの気体透過性向上とクリーズ相のボイド構造…(岐阜大・工)○辻 真平、高橋紳矢、武野明義

繊維・高分子材料の機能

- P1-51 シルセスキオサキンを用いたハードコーティングの反応初期過程での構造解析…(静岡大院・工)○松田靖弘、(静岡大院・創造科学技術)安藤英世、(静岡大工)中澤昌希、(静岡大院・工)村松 謙、田坂 茂
- P2-52 化学的に安定な高分子材料の改質 63. 高分子複合材料の接着性改良…(福島大・理工)金澤 等、○稲田 文
- P2-53 1,8-位連結カルバゾールを主鎖に含む高分子のクリック合成と金属イオン認識能の評価…(東工大院・理工)○多根静香、道信剛志

ソフトマテリアル

- P1-54 重水素化ポリスチレン/ポリ2-クロロスチレン薄膜の相分離と脱濡れ構造の解明…(京大化研)○宮武佑樹、小川紘樹、岸本瑞樹、西田幸次、(高エネルギー加速器研究機構)金谷利治、山田悟史
- P1-55 置換位置分布の異なるヒドロキシプロピルメチルセルロース水溶液のゲル化と相分離…(京大化研)○藤嶋雄大、西田幸次、小川紘樹、井上倫太郎、金谷利治
- P1-56 不均一エネルギー場における不純物等の拡散挙動の解析…(産技短大)○森 英喜
- P2-57 酸化チタンナノ粒子分散系におけるER効果と流動挙動の同時観測…(京工纖大・院工)○ロブソン 星夜、田中克史、高崎 緑、小林治樹、(東北大・流体研)中野政身、戸塚 厚
- P2-58 セルロースエアロゲルを用いたナノコンポジット材の創製…(京工纖大院・先ファ)○清水康輝、奥林里子
- P2-59 酸化チタンナノ粒子分散系ER流体の誘電特性評価…(京工纖大院・工芸科)○小松弘樹、内村匡良、田中克史、高崎 緑、小林治樹
- P2-60 酸化チタンナノ粒子分散系におけるER効果と微細構造…(京工纖大院・工芸科)○西本美功、ロブソン 星夜、田中克史、高崎 緑、小林治樹
- P2-61 液晶/ブロック共重合体ブレンドの液晶相挙動…(滋賀県大・工)○稻畠哲、竹下宏樹、山下義裕、徳満勝久
- P2-62 液晶紡糸により調製したポリペプチド繊維のゲル化とその異方的な膨潤挙動…(名工大院・工)○館直宏、猪股克弘、杉本英樹、中西英二

バイオ・メディカルマテリアル

- P1-63 PLLA コーティングによる薬剤溶出分解吸収性スリントの開発と薬剤溶出挙動の評価…(京工織大院・工芸科¹、京工織大・織維セ²、京都医療設計³)○山田博一^{1,3}、吉田祐司¹、山根秀樹^{1,2}、伊垣敬二^{2,3}、八木伸一³、木下光彦³、松原千紗³
- P2-64 幹細胞トラッキングのためのポリエチレングリコール MRI 造影剤の開発…(国立循環器病研究センター研究所 生体医工学部¹)○徐于懿¹、馬原淳、山岡哲二¹

テキスタイルサイエンス

- P1-65 カードウェブにおける纖維の方向及び形態の計量について…(信州大・織維)○坂口明男、岩月智也、木村裕和
- P1-66 ファストファッショնにおける縫製工場における環境要因のリスク評価…(信大院・総合工)○松村嘉之、吉岡佑磨、大谷毅、高寺政行、高橋正人、(広大院・工)保田俊行、大倉和博
- P2-67 編地への光ファイバーの導入について…(信州大・織維)○加藤美帆、坂口明男、木村裕和、(信州大・国際ファイバー工学研)石澤広明
- P2-68 冬用インナーの吸湿発熱をはじめとする性能評価…(和洋女大・服飾)○竹澤敦美、鈴木成美、鈴木ちひろ、髪谷要
- P2-69 ブラジャーのバックパネルのデザインがシルエットに及ぼす影響 -三次元計測を用いたシルエット評価の検討-…(京女大院・家政)○村崎夕絢、(京女大・家政)諸岡晴美、(京女大・家政)渡邊敬子
- P2-70 皮膚血流量および自律神経系を指標とした医療用弾性靴下の圧力設計…(京女大院・家政)○坂下理穂、(京女大・家政)諸岡晴美

三大学連携 繊維・ファイバー工学コース

- P2-71 超臨界二酸化炭素を媒体としたナイロン 6 布への金属錯体の注入による着色…(福井大院・工)○竹本昌史、廣垣和正、(福井大・工)田畠功、(福井大院)久田研次
- P2-72 PVA を基材とした脱水炭化による難燃剤…(信州大院・理工)○内藤彩、(信州大)小林正美、村上泰
- P2-73 超好熱菌 Pyrobaculum islandicum 由来のグルタミ

ン酸脱水素酵素と高分子化補酵素を用いたバイオアノードの構築…(福井大院・工)○山崎晃司、坂元博昭、(香川大・農)櫻庭春彦、(大阪工大)大島敏久、(福井大院・工、福井大学・生命セ)里村武範、末信一朗

- P2-74 廃棄玉ねぎを用いたシート成形とその機械的特性…(京工織大院・工芸科)○永榮紘実、木村照夫、(三晶)小田涼太

- P2-75 気水界面上の両親媒性単分子膜と水中のキトサン間に働く相互作用の検討：表面圧、単分子膜の官能基の影響…(信州大院・理工)○分部昇、マクナミー キャシー(信州大学)

- P2-76 VGCF を少量添加したポリプロピレン/酸化マグネシウム複合体の物性…(福井大院・工)○甲村将宏、東千尋、植松英之、家元良幸、田上秀一

- P2-77 異なる数のオキシエチレン基からなるソフトセグメントを有する全ビニルエーテル共重合体のミクロ相分離構造…(福井大院・工)○小林祐太、大西真彰、入江聰、佐々木隆、奥永陵樹、漆崎美智遠、阪口壽一、橋本保

- P2-78 セルロースナノファイバーを用いた導電性材料の開発…(福井大院・工)○小澤直紀、浅井華子、島田直樹、中根幸治

- P2-79 コラーゲンの芯鞘ナノファイバー化と高次構造への影響の解析…(福井大院・工)○西本昇平、藤田聰、末信一朗

- P2-80 電界紡糸法を利用したシリカ/酸化鉄ナノ纖維の形成と特性…(福井大院・工)○渡邊浩樹、高淑雅、浅井華子、島田直樹、中根幸治

- P2-81 ナノバブルを用いた PVDF-HFP ナノファイバーへの無電解銅めっき…(福井大院・工)○山内康平、浅井華子、島田直樹、中根幸治

- P2-82 静水圧押出ヒドロキシアパタイト充填ポリ乳酸の構造と物性…(京工織大院・工芸科)○初鹿野学、山根秀樹、(BMG)権赫亮、近田英一、玄丞杰

- P2-83 ポリプロピレン纖維の超臨界二酸化炭素染色…(京工織大院・工芸科)○藤井俊典、奥林里子

- P2-84 ポリウレタン樹脂の電子線架橋…(京工織大院・工芸科)○本間友樹、奥林里子

- P2-85 電子線架橋と超臨界二酸化炭素発泡によるマルチ防音材の調製…(京工織大院・工芸科)○吉田春香、奥林里子

- P2-86 球面カバーによる織物の曲面形成能の評価方法の検討…(信州大院・理工)○鈴木智也、(信州大・IFES)高寺政行、金晃屋

平成 27 年度繊維学会各賞授賞候補者募集

当学会では、功績賞、学会賞、技術賞、論文賞、奨励賞、紙・パルプ論文賞を設け、一般会員より広く推薦(応募)を求めております。平成 27 年度も例年通り、各賞の表彰を行いたく受賞候補者の推薦または応募を頂きますようお願い申上げます。なお、論文賞は、一般公募をせず、論文賞選考委員によりその年の繊維学会誌に投稿されました報文から選考されます。

推薦(応募)書類は、下記の所属支部長または学会事務局へ期限までに提出をお願いします。

- ・推薦(応募)書類はホームページ <http://www.fiber.or.jp/> の学会賞に掲示しておりますので、ダウンロードしてご利用ください。
- ・会員(維持会員、賛助会員を含む)は受賞候補者の資格を有し、自薦・他薦を問わない。
- ・推薦(応募)書類の提出期限は平成 27 年 12 月 25 日(金)迄です。
- ・歴代受賞者はホームページ <http://www.fiber.or.jp/> に掲載しています。

1. 繊維学会功績賞

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 28 年)の 4 月 1 日において満 60 歳以上の本会会員で、多年にわたり繊維学会の発展に顕著な業績をあげた者、または繊維科学あるいは繊維工業の発展に優れた業績をあげた者。
- ② 表彰の件数：原則、5 件以内。
- ③ 表彰状および賞牌の授与。

2. 繊維学会賞

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 28 年)の 4 月 1 日において満 51 歳未満の本会会員で、繊維科学について独創的で優秀な研究を行い、さらに研究の発展が期待される研究者。
- ② 表彰の件数：原則、2 件以内。
- ③ 表彰状、賞牌および副賞の授与。

3. 技術賞

- ① 対象：本会会員(維持・賛助会員を含む)で、繊維に関する技術について、優秀な研究、発明または開発を行い、繊維工業の発展に貢献した個人またはグループ。
- ② 表彰の件数：原則として、技術部門 3 件以内、市場部門 1 件以内。
- ③ 表彰状および賞牌の授与。

4. 論文賞

- ① 対象：本会会員(維持・賛助会員を含む)で、繊維科学および繊維技術に関し、その年の本会会誌(平成 27 年 1 月号～12 月号)に報文(論文)を発表した研究者。
- ② 表彰の件数：3 件以内。
- ③ 表彰状、賞牌および副賞の授与。

5. 奨励賞

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 28 年)の 4 月 1 日において満 36 歳未満の本会会員で、繊維科学もしくは繊維技術について優秀な研究を行い、今後も継続して期待ができる新進気鋭の研究者。
- ② 表彰の件数：原則として、3 件以内。
- ③ 表彰状、賞牌および副賞授与。

6. 紙・パルプ論文賞(事前に事務局へお問い合わせください)

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 28 年)の 4 月 1 日において満 40 歳未満の本会会員で、過去 5 年間に本会会誌に論文 2 編以上を発表した新進気鋭の研究者。
- ② 推薦(応募)書類は、学会事務局へ期限までに提出をお願いします。
- ③ 表彰の件数：原則として、1 件以内。
- ④ 表彰状、賞牌および副賞授与。

問合せ先

本部 一般社団法人 繊維学会事務局

〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208

TEL : 03-3441-5627 FAX : 03-3441-3260 E-mail : office@fiber.or.jp

支 部 名	支 部 長 名	所 在 地	TEL & E-mail
東北・北海道支部	及川 英俊	〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学多元物質科学研究所	022-217-6357 oikawah@tagen.tohoku.ac.jp
関 東 支 部	荻野 賢司	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学大学院工学研究院 応用化学部門	042-388-7404 kogino@cc.tuat.ac.jp
東 海 支 部	猪股 克弘	〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学大学院 しくみ領域 工学研究科	052-735-5274 inomata.katsuhiro@nitech.ac.jp
北 陸 支 部	久田 研次	〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1 福井大学大学院 工学研究科 繊維先端工学専攻	0776-27-8574 k-hisada@u-fukui.ac.jp
関 西 支 部	浦川 宏	〒606-8585 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科	075-724-7567 urakawa@kit.jp
西 部 支 部	田中 敬二	〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 九州大学大学院工学研究院 応用化学部門	092-802-2878 k-tanaka@cstf.kyushu-u.ac.jp

繊維の応用講座 『セルロースナノファイバーが拓く新世界』 — 基礎から応用まで —

セルロースは、木綿やレーヨン、あるいは紙の素材として古くから私達の生活を支えてくれています。大変馴染みのある素材ですが、新材料「セルロースナノファイバー」として近年注目を集めています。セルロースナノファイバーは、植物が產生したセルロース結晶をその特性を損なうことなくナノレベルで取り出したものであり、2000年頃から活発に研究が進められてきました。そして昨今では工業レベルでの生産と試験販売が開始されるに至っています。優れた力学物性や寸法安定性などの特性を示すことから自動車用複合材料や電子材料あるいは医療材料など幅広い分野への応用が期待され、多くの企業・研究機関で活発な研究開発活動が行われています。また、昨年には「日本再興戦略」改訂2014に本材料の利用推進が盛り込まれたことを受け、官産学がオールジャパンで本材料の事業化・標準化を加速するためのコンソーシアムが発足しました。このように注目されているセルロースナノファイバーの基礎から工業応用まで最新の情報が得られる講演会を企画しました。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主催:一般社団法人 繊維学会

協賛:ナノセルロースフォーラム、高分子学会、セルロース学会、他交渉中

日時:平成27年12月4日(金) 10:00~17:30

場所:日本女子大学 目白キャンパス 新泉山館 大会議室(文京区目白台2-8-1)

〈交通〉JR山手線目白駅 徒歩15分もしくは都営バス5分、東京メトロ副都心線雑司が谷駅 徒歩8分、
東京メトロ有楽町線護国寺駅 徒歩10分

プログラム(講師敬称略)

- | | | |
|-----------------|--|-----------------------|
| 1. 10:00~10:30 | セルロースナノファイバーのゲル化とその応用 | 京都大学生存圈研究所 阿部賢太郎 |
| 2. 10:30~11:00 | 高分子分散剤を用いた木材由来セルロースナノファイバーの生成・分散・界面補強と樹脂複合材料への応用 | 京都大学化学研究所 桦原 圭太・辻井 敬亘 |
| 3. 11:00~12:00 | 水中対向衝突(ACC)法が生み出すセルロースナノファイバーの新形態－“セルロース・ナノ・アネモネ”－(仮題) | 九州大学大学院農学研究科 近藤 哲男 |
| 12:00~13:00 | －昼食休憩－ | |
| 4. 13:00~14:00 | 期待されるナノセルロースの応用展開－優れた特性と今後の課題－ | |
| | | 東京大学大学院農学生命科学研究科 磯貝 明 |
| 5. 14:00~14:40 | TEMPO酸化CNFの実用化に向けた開発状況 | 日本製紙株式会社 河崎 雅行 |
| 14:40~15:00 | －休憩－ | |
| 6. 15:00~15:40 | セルロースナノファイバーの製造技術と用途開発(仮題) | 王子ホールディングス株式会社 盤指 豪 |
| 7. 15:40~16:40 | ナノセルロース強化エラストマーの特性と実用化 | 信州大学カーボン科学研究所 野口 徹 |
| 8. 16:40~17:20 | セルロースナノファイバーに関する国際委標準化戦略 | 経済産業省 紙業服飾品課 渡邊 政嘉 |
| 9. 17:20~17:30 | 閉会 | |
| 10. 17:45~19:00 | 交流会 | |

(都合により、講演内容や時間を変更させていただくことがあります。ご理解のほどお願いいたします)

定員:150名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費:(消費税込み)

企業関係会員(含む維持・贊助会員):15,000円、企業非会員:18,000円

大学官公庁関係会員:10,000円、大学官公庁非会員:14,000円、学生会員:3,000円

学生非会員:5,000円

(協賛学会員で当学会非会員の場合は非会員料金となります)

交流会:(消費税込み) 3,000円

申し込み:繊維学会ホームページ(<http://www.fiber.or.jp/jpn/index.html>)

よりお申込みください。

参加費は現金書留または銀行振込みでお支払ください。振り込み手数料は振込人にてご負担ください。

現金書留・銀行の領収書をもって本会からの領収書に代えさせていただきます。

(みずほ銀行目黒支店 普通口座 1894348 繊維学会講演会)

問い合わせ先:〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208

(一社)繊維学会 TEL:03-3441-5627、FAX:03-3441-3260

E-mail : office@fiber.or.jp

ホームページ:<http://www.fiber.or.jp/>

第43回「感性研究フォーラム」講演会 接客の感性 — ホテル(ホスピタリティ) と旅館(おもてなし) —

主 催：纖維学会研究委員会「感性研究フォーラム」
協 賛：(一社)日本纖維製品消費科学会、日本色材学会、
(一社)色材協会、(一社)日本家政学会
日 時：平成27年12月5日(土) 13:00～16:00
場 所：武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)2階
研究室

プログラム：

- 13:00 受付
13:30 講演「温泉旅館 太っ腹女将のこだわりと弦き」
兵庫県湯村温泉 朝野家女将 朝野まり
14:30 講演「グローバリズムとホスピタリティー」
神戸夙川学院大学教授 野本哲平
15:30 ディスカッション
司会 松蔭女子学院大学教授 德山孝子

定 員：50名

参加費：一般 3,000円、学生 1,000円、
研究委員会会員・協賛団体関係者 1,000円
申し込み：参加申込は必要ありません。当日、受付でお支
払いください。
問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208
(一社)纖維学会内 感性研究フォーラム事務局
TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260
E-mail:office@fiber.or.jp

第29回東海支部若手纖維研究会

共 催：纖維学会東海支部、日本纖維機械学会東海支部、
日本纖維製品消費科学会東海支部
日 時：平成27年12月12日(土) 9:30～19:30(予定)
場 所：金城学院大学研究発表N1棟6F、情報交換会N1
棟食堂(名古屋市守山区大森2-1723)
名鉄瀬戸線大森金城学院前駅下車、山手(北)方向
に徒歩5分
<http://www.kinjo-gakuin.net/access/index.html>
当日は公共交通をご利用ください。

内 容：一般研究発表、情報交換会
研究発表申込 発表題目、発表者名(共同研究の場合は発表者に○印)、所属、連絡者名、連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス)を記入の上、E-mailまたはFAXで、以下の申込先にお申し込みください。

要旨原稿提出締切：平成27年11月14日(土)

参加申込：氏名、所属、連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス)をご記入の上、E-mailまたはFAXで、以下の申込先に12月5日(土)までにお申し込みください。

参加費：1,000円(発表者、学生は無料) 情報交換会費

3,000円(学生は1,000円)

申し込み：〒463-8521 名古屋市守山区大森2-1723

金城学院大学生活環境学部

日本纖維製品消費科学会東海支部 青山喜久子

TEL:052-798-7408(直通) FAX:052-798-0370

(事務)：E-mail: aoyama@kinjo-u.ac.jp

纖維学会 第180回被服科学研究委員会

第180回の研究会は、大正紡績(株)の近藤健一氏をお招きして「世界の綿花畑を訪ねてエシカルファッショニ目覚める」をテーマに講演を行いますので、ご参加くださいますようご案内申し上げます。会員以外の方にも積極的に参加の呼びかけをお願いいたします。(参加費無料)

日 時：平成27年12月11日(金) 16:20～17:50

場 所：大妻女子大学 千代田校舎 E棟(新校舎)4階
454教室

〒102-8357 東京都千代田区三番町12

交 通：JR中央線・都営新宿線・東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」駅下車 徒歩約10分
東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅下車 徒歩約5分
東京メトロ東西線「九段下」駅下車 徒歩約12分

地 図 <https://www.otsuma.ac.jp/access/chiyoda>

講 演：「世界の綿花畑を訪ねてエシカルファッショニ目覚める」
大正紡績(株)繊維事業本部長、東京営業所長
近藤健一氏

内 容 近藤氏は、世界を駆け巡り、地球にそして人に優しい纖維を広げる活動をされています。

また、「東北コットンプロジェクト」の発起人であり、東北コットンプロジェクトの綿花を使って仙台空港の壁に飾る大きなタペストリーを作り寄贈されました。

講演では、そのような活動とフェアトレードやオーガニックコットンなど、人に優しい、環境に優しい綿花を使ったファッショニについてお話ししていただきます。

交流会：委員会終了後、参加者の交流会(18:10～20:00)を予定しています。

[会場]未定 大学近隣

[会費]4,000円(予定)

申し込み：交流会参加の有無も含めて、11月31日までに下記へお申し込みください。

大妻女子大学 平井郁子

〒102-8357 東京都千代田区三番町12

TEL&FAX:03-5275-6022

E-mail: i-hirai@otsuma.ac.jp

第2回ケラチンフィルム研究会

主 催：(一社)イノベーションデザインラボ
後 援：株信州 TLO
日 時：平成 27 年 10 月 29 日(木) 14:00~17:00
(懇親会 17:15~)
場 所：産業技術総合研究所 臨海副都心センター
(お台場)
プログラム：講演 4 件
詳細はホームページ(<http://fiber.shinshu-u.ac.jp/fujii-lab/index.html>)を参照ください。
研究会参加費(3,000 円)、懇親会参加費(別途 3,000 円)
問合せ先：idlgroup@innovationdesignlab.jp
TEL:06-6312-3108 FAX:06-6312-3110

E-mail:izawa@srij.or.jp
TEL:03-3401-2957 FAX:03-3401-4143

第27回高分子基礎物性研究会講座

主 催：(公社)高分子学会 高分子基礎物性研究会講座
日 時：平成 27 年 10 月 14 日(木)、15 日(木)
場 所：東京大学本郷キャンパス山上会館 2F 大会議室
詳細はホームページ(<http://www.spsj.or.jp/entry/>)を参照ください。
問合せ先：(公社)高分子学会 第27回高分子基礎物性研究会講座係 TEL:03-5540-3771
FAX:03-5540-3737 E-mail:jinguji@spsj.or.jp

維(つな)げよう JTCC の和と輪 「フェスタ'15 JTCC 近畿」

主 催：(一社)日本繊維技術センター
日 時：平成 27 年 10 月 31 日(土) 12:30 受付開始
場 所：「エル・おおさか」本館 7 階 708、709 会議室
(大阪市中央区北浜東 3-14)
プログラム：展示会及び講演 2 件
・「ものづくりを考える」 東洋紡(株) 坂元龍三
・理系が読む「倭人伝」 - 「耶馬台国」女王卑弥呼の
末裔 - 山田化学工業(株) 古賀達也
参加費：5,000 円(講演会、懇親会含む。当日徵収)
問合せ先：JTCC 本部事務所
E-mail:jtcc@nifty.com FAX:06-6484-6575

第34回無機高分子研究討論会

主 催：(公社)高分子学会 無機高分子研究会
日 程：平成 27 年 11 月 5 日(木)、6 日(金)
場 所：東京理科大学記念講堂 神楽坂キャンパス 1 号館
17 階(新宿区神楽坂 1-3)
詳細はホームページ(<http://www.spsj.or.jp/entry/>)
を参照ください。
問合せ先：(公社)高分子学会 第34回無機高分子討論会係
TEL:03-5540-3771 FAX:03-5540-3737
E-mail:nishizawa@spsj.or.jp

第218回ゴム技術シンポジウム — 製品性能からみた加工技術の課題 —

主 催：(一社)日本ゴム協会 研究部会 成形加工技術研究分科会
日 時：平成 27 年 10 月 15 日(木) 9:50~16:30
場 所：東京電業会館 地下ホール(港区元赤坂 1-7-8)
詳細はホームページ(<http://www.srij.or.jp/>)を
参照ください。

第219回ゴム技術シンポジウム ゴム分析の基礎 — 主要分析法をわかりやすく解説 —

主 催：(一社)日本ゴム協会 研究部会 分析研究分科会
日 時：平成 27 年 10 月 30 日(金) 10:00~16:40
場 所：東京電業会館 地下ホール(港区元赤坂 1-7-8)
詳細はホームページ(<http://www.srij.or.jp/>)を
参照ください。
問合せ先：(一社)日本ゴム協会

第24回ポリマー材料フォーラム 素材革命 — 分野横断的進化で未来を変える —

主 催：(公社)高分子学会
日 時：平成 27 年 11 月 26 日(木)、27 日(金)
場 所：タワーホール船堀(江戸川区船堀 4-1-1)
詳細はホームページ(<http://main.spsj.or.jp/pmf.html>)を参照ください。
問合せ先：(公社)高分子学会
第24回ポリマー材料フォーラム係
TEL:03-5540-3771 FAX:03-5540-3737
E-mail:24pmf@spsj.or.jp

第62回界面科学部会秋季セミナー 化粧品、医薬品、食品製剤の最前線

主 催：日本油化学会 界面科学部会
日 時：平成 27 年 11 月 5 日(木)、6 日(金)
場 所：IPC 生産性国際交流センター

(神奈川県三浦市葉山町湘南国際村)
プログラム：講演(5日 4件、6日 3件)
・分光技術を活用した皮膚成分計測
（株）資生堂 江川麻里子
・イオン液体のソフト界面：分子レベル構造の研究と
その機能応用 京都大学 西 直哉
・O/W エマルジョン中の油脂結晶化と安定性の関係
－食品の応用を目指して 広島大学 上野 聰
・モンモリロナイトおよびその有機変性粘土の特徴と
工業的利用について (株)ホーデン 皆瀬 慎
・ソフトマターのハンドリングの降伏挙動
長岡科学技術大学 高橋 勉
・身体洗浄剤の泡評価：泡レオロジーの時間依存測定
からの考察 太陽化学株 小山 匠子
・固形石けん製剤技術と脂肪酸カルシウム塩の応用に
関する研究 花王株 森川 傑哉
問合せ先：横浜国立大学大学院環境情報研究院
荒巻 賢治
TEL&FAX: 045-339-4300
E-mail: aramakik@ynu.ac.jp

先端技術部門受賞者 國武 豊喜
講演「自己組織化シラン単分子膜パターンニング：デザイ
ン可能なナノスケール機能性材料」
ワイヤーマン科学研究所 ヤコブ・サギフ
講演「分子集合構造を利用したメソ多孔体合成と展開」
早稲田大学 黒田 一幸
講演「ナノ超結晶：新しいチャレンジ」
パリ第6大学 マリーポール・ビレニー
参加費用：無料
募集方法：9月28日より稻盛財団ホームページ(<http://www.inamori-for.jp>)で聴講募集を開始
問合せ先：稻盛財団 京都賞事務局 TEL: 075-371-8171
E-mail: kp31@inamori-for.jp

第10回東京シルク展(入場無料)

主 催：多摩シルクライフ21研究会・東京シルクの会
共 催：東京農工大学科学博物館・大日本蚕糸会(シンポ
ジウム)
日 時：平成27年10月23日(金)～25日(日)
場 所：東京農工大学博物館
プログラム：〈多摩シルクライフ21研究会発足20周年記
念シンポジウム〉
・展示・実演(研究会メンバーによる作品の紹介展示お
よび紡ぐ・織る・編むなどの実演)
・基調講演 「振り向けば未来ローカリズムの復権を考
える」 蘭田 稔
・シンポジウム(6件)
・実演とお話「富岡製糸を含めた江戸中期から現在まで
の糸操る技について」 小此木エツ子
「多条線糸機から自動線糸機へ」 五味 宏
詳細は「東京シルクの会」で検索し、ご参照ください。

第31回京都賞記念ワークショップ 先端技術部門 —分子組織化学の創出と新たな展開—

主 催：(公財)稻盛財団
日 時：平成27年11月12日(木) 13:00～17:00
場 所：国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)
プログラム：
受賞者講演：「合成二分子膜と分子の組織化」

第34回(平成27年度) スガウエザリング財団賞表彰候補者 第35回(平成28年度) 研究助成候補者推薦のお願い

推薦書類提出締切日：平成27年11月30日

■財団表彰の種類と対象

〈科学技術賞〉団体・個人

永年にわたり、ウエザリング技術による材料の機能、
美観または色彩の経時変化等に関する研究に携わり、
優れた業績を挙げて、広く学会あるいは産業界に多大
な貢献をした個人または団体

〈科学技術功労賞〉個人

ウエザリング技術による材料の機能、美観または色彩
の経時変化等に関する研究を行い、顕著な業績を挙げ
た研究者

〈科学技術奨励賞〉個人

ウエザリング技術による材料の機能、美観または色彩
の経時変化等に関する研究を行っており、さらに今後
の研究成果が期待される若手研究者

〈技術功労賞〉個人

永年にわたり、ウエザリング技術による材料の機能、
美観または色彩の経時変化等に関する研究に携わり、
広く産業界に貢献した個人

■研究助成の対象

助成対象者は、大学、研究機関、学会又は協会に所属ま
たは関連する方で、

- (1) ウエザリング技術あるいはその関連技術について実績
があり、かつ今後の発展が期待できる研究目標を持つ
研究者または研究グループ。
- (2) ウエザリング技術あるいはその関連技術について強い
関心を持ち、明確な研究目標を持つ若い研究者。

問合せ先：公益社団法人 スガウエザリング技術振興財団
事務局 菅藤 功、小田佳実
〒160-0022 東京都新宿区新宿5-4-14
TEL: 03-3354-5248 E-mail: info@swtf.or.jp
HP: <http://www.swtf.or.jp>